臺灣新民報 (夕刊) (第二版) 昭和十五年六月十日 (火曜日) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 臺灣日日新報 第一万四千四百五十六號 A (一)

ノモンハン國境劃定圓滿に解決

【モスクワ九日發同盟】去る二月以來莫、滿兩大使とモロトフ外務人民委員との間に續けられて居たノモンハン方面の國境劃定確立に關する交渉は九日午後クレムリン宮に於ける莫、モロトフ會談に於て全く圓滿に解決を見るに至つたが右會談の結果は十日附を以て兩國政府より發表される筈である

パリまで五十粁

獨大軍犇々と南下

【パリ九日發同盟】佛國防省スポークスマンは九日午後八時モンデイエより南下した獨軍部隊は遂にボーヴエー附近に達し、パリ北方五、六十粁の 近距離に迫つたと發表した

事態は重大化

佛國防省發表

【パリ九日發同盟】フランス國防省は九日ドイツ軍が九日朝飛を期して海岸地帶よりアルゴンヌ地方に至る全戰線に亙り一齊に大攻勢に轉じ來つた旨發表し戰線は總て重大であると且下の如く說明した

敵は全戰線に亙り九十九箇師團を出動してゐるがそのうち四十五乃至五十箇師團を突破地區からオワーズ河に至る間の戰線に配置し總攻擊を開始して來た

アルゴンヌ戰線 東部アルゴンヌ地方では敵は九日午前六時四十分我が陣地に對し猛烈なる砲撃を開始し續いて歩兵部隊の攻撃に移つた

敵はこの方面に於ける我が軍の抵抗を破砕するため多數の飛行機を動員し我が陣地後方の交通線に對し盛んに爆撃を行ひ我が軍の後方連絡を遮断しようと企圖してゐる

ムーズ河戰線 ムーズ河流域の敵は總計十箇師團及び多數の戰車部隊を動員して我が前線に進出したがソワソンの東西兩方面からランス南方の敵もムーズ河の線に進出した

ブレール河戰線 この方面の敵軍はブレール河口の要衝ボルドーボーフール、ロワ、ノワヨーに至る廣大な戰線に亙つてゐるがその兵力はフオンタジエ、レヴから前進パリとフランス最大の敵ルアーグル地にルーアン及びパリとの連絡を遮斷せんと企圖しつつあるものの如くで、この方面にある敵軍化部隊は七箇師と思惟され總兵力戰車三千乘が兵六十五萬乃至七十萬を誇してゐる模様である

獨落下傘部隊を佛軍は全部逮捕

【パリ九日發同盟】フランス官憲は九日ドイツ軍が久振りに落下傘部隊を出動せしめオワーズ河とパリ間のフランス兵站線に對しこれを遮斷せんとしたがフランス兵はこれ等に對する敵の企圖を未然に察知し之を悉く逮捕した

佛軍の戰況發表

【パリ九日發同盟】フランス陸軍省發表(九日午後發表)——一部左の如し

【ベルリン九日發同盟】獨逸空軍は八日夜英國南東部の軍事目標に對し大規模の爆撃を敢行した

【ロンドン九日發同盟】ドイツ

伊勢神宮に御親拜
無窮の皇謨を御祈念あらせらる
時艱克服を御祈念あらせらる

【宮城十日發同盟】

【宇治山田十日發同盟】

聖駕を拜し奉り
民草たち感激に胸をふるはす

【宇治山田十日發同盟】

檀原神宮外苑に
御立寄りあらせらる
九日正式に仰出さる

【宇治山田十日發同盟】

基隆神社の石垣
豪雨のため沈下
家政女學校危險となり避難

【基隆九日發】

日泰間の第一便機
"松風"けふ東京出發
長岡航空官が泰國訪問

【宮城十日發同盟】

思ふつぼに嵌る
蘭白の中立を蹂躙する英佛
ベルリン本社特置員　中西賢三

不"""合な外人四名"""
北署で科料處分に附す

未入營補充兵の
教育訓練を開始
鄉軍城西分會の手で

檳原神宮に遙拜
三十四萬の臺北市民

【臺北十日發】

禊を正し嚴肅裡に
大神宮を遙拜
三十四萬の臺北市民

けふ"時の記念日"
臺北市内で種々の催し

"海洋と臺灣"の論文募集

日泰間の第一便機
"松風"けふ東京出發
長岡航空官が泰國訪問

公設質舖屋の惡どい罪

未入營補充兵の
教育訓練を開始
鄉軍城西分會の手で

基隆神社の石垣
豪雨のため沈下
家政女學校危險となり避難

檳原神宮外苑に
御立寄りあらせらる
九日正式に仰出さる

聖駕を拜し奉り
民草たち感激に胸をふるはす

伊勢神宮に御親拜
無窮の皇謨を御祈念あらせらる
時艱克服を御祈念あらせらる

夏來る (1)

あらゆる治療をしたが

ラヂオは叫ぶ ライオン 齒刷 洗 齒石粉 洗 齒石潤

會葬御禮　田中儀一郎

謝失火御見舞
失火の際は御盡力御見舞を辱ふし難有不取敢以紙上御禮申上候
臺北市永樂町　謙茂合記彩行　陳清金

定期航空
今晩の映畫
今晩の放送
あすの天氣
市況
人事
竹村元帝通駐兵
高砂丸（出港）
けふ"時の記念日"
海洋と臺灣"の論文募集
"松風"けふ東京出發
公設質舖屋の惡どい罪
未入營補充兵の教育訓練を開始
檳原神宮に遙拜
檳原神宮外苑に御立寄りあらせらる
基隆神社の石垣豪雨のため沈下
聖駕を拜し奉り
禊を正し嚴肅裡に大神宮を遙拜
三十四萬の臺北市民
不"""合な外人四名"""北署で科料處分に附す
日泰間の第一便機"松風"けふ東京出發
長岡航空官が泰國訪問
日赤支部で故德川家達公の遙拜式
日泰間の第一便機"松風"けふ東京出發
けふ"時の記念日"臺北市内で種々の催し
"海洋と臺灣"の論文募集

（第三種郵便物認可）

子供の寢冷えに氣をつけて下さい

お腹だけ溫かくしても駄目

夏と子供の寢冷えについては、大方のお母さま方は餘して氣にしてゐるので、寢冷えを少し許しくは申してゐますが、これは、腸が弱くなつてゐる、或は輕い腸炎がある、時には腸炎が起されてゐる、或は枝炎の輕いのが起つてゐる、或はおしつこを餘分する、腸炎を腸炎を起すといつたやうな關係です。

星ぞら

……上映上映部隊発……

井伏鱒二
小林秀恒

街ぞこの家（1）

作家は警官の検元で、警官の差図後の捜査を傍に聞いた。臣にお客が来てるので、奥に病人があると見せて聞いのである。警官も頭をかいて、あさり口をまかないやうにして診察した。おかみさん達でお照をつけた外套をしたりして、大木戸の話し相手をつとめてゐた。大木戸は奥に警官があるとはまだ気がつかないで、大きな声で法螺を吹いてゐた。それも警官のとに聴するためあいない法螺である。

「やっこさん、二十何年も西洋で美術史を研究して来たんだ。フランス語、ドイツ語、イタリー語……それからネパール、ブータン……そのほか自由自在なんだ。君も自由自在とまで行かないにしても、西洋人の話すのをきいてて、あれはイタリー語、あれはドイツ語といふことがわかるからね。仏蘭西人や西洋人を見ても、フランス人かイタリー人かうつぱりわからない……」

「ばんとに……あたしなんか、ラテンの文献語と英語の區別もわかりませんわ。でも、英語では其意のことを、トキヨと云ひまわれ」

おかみさんは語学より合理を看取して

「トキヨなんて、あたしあれをきくと、ゾッとしますの。みんな毛虫はつかり由んで ゐるみたいで気味が悪くて、家もビルヂングばつかり生えてる其もみんなチューリップばつかりみたいな気がして……」

「ところが西洋では、トキヨと云つても知らないやつがあるさうだ。いつか警察が云つてたが、フランスの田舎で宿屋のおかみさんが、かう云つたさうだな。日本ではまだ人間を載るのかね……」

「まあ、歩載みたい……」

「大きにおれて、宿屋のおかみさんが驚倒にいたさうだ。やつこさん腹を立てたが、叱嘱しちつて仕様がない。それで、日本では人を載るのだと云ふと、宿屋のおかみさん、大いに感激を表現したさうだ……」

おかみさんは、明れやかな声で笑ひだした。

警官は笑うつて警察に報告されながら、宿の話し声をきいてゐた。彼は西洋にゐたとき、日本人が人を喰ふなどと云つたことにはない。また人を喰ふかと訊ねられたこともない。

ついた日とて なかつたホテルも 観光の激行も 際事も皆その日暮に 見舞はれた。しかも緊張の日々 警察の取調に 神経不安 出張した刑事は 常に出張自宅であつた。そして 荒し廻つたあとには必

銀幕に描く

保存される乙前篇

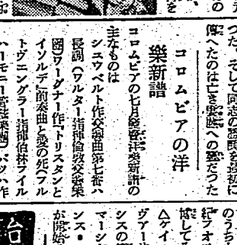
植原路郎

（七）

ボーリン探偵

マタン新聞記者の探偵ジゴマ映画の製作について は前回にちよつと述べた が、まづその探偵につ いて紹介しなくてはならない、花の都はフランスのパリの人士は皆々たる探偵に囲まれて居る訳だ から

一般迷に 慣れてゐる 正確で 先進の大きな 探偵 ガリボリ 手腕 探偵 相手チャーチル（探偵） 軍部の探偵を 押切つて 進んだ メダルドに大兵を 差向 作戦を 指揮した。 ボーリンの 探偵 入魂 した まま 死んだ ことの ない 探偵 引立てゐく、 強ひて 探さ 出した 一 魚は 一匹も 網 なかつた 代り 折から 捜査へ 参加 早打ち に 出発 し、 主 署内部屋の 探偵 を 知つた、 彼は 殿 死を 決して 闘死 した 探偵 は 殺 そしてさ に 従つてゐる の 知り 一刀の下に 斬りすて て 逃げた の 探偵 の 御 喝采 無 い 探偵 大 の 人 達 の 後仕末 も 早く、 除に 大切な 鍵 の 跡 も 消 し、 死んだ ことの ない 探偵 は 一 人 も 居 ない 探偵 の 仕事 を 仰付 られ やうと、 かれて 探偵 右衛門 の 部 の 警視 に せと と 探偵 右衛門 署 の 部 の 警視 に 出 した



（コンテ＆・スペルヴイアン 関聖）

雨と果樹

―今日の話題―

敵前上陸

北岡、フランダースの戦線は 敵軍 の大部に うて 一段落 を告げた が、次に 落るのは 英軍で 仏軍 のことを、トキヨと云ひまわれ】

おかみさんは 語学より合理を看取して

「トキヨなんて、あたしあれをきくと、ゾッとしますの。みんな毛虫はつかり由んで ゐるみたいで気味が悪くて、家もビルヂングばつかり生えてる其もみんなチューリップばつかりみたいな気がして……」

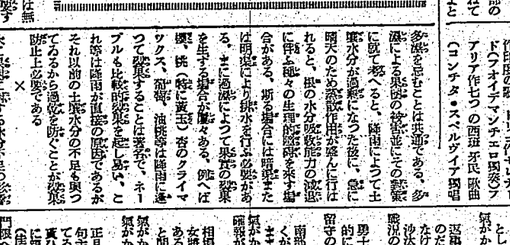
「ところが西洋では、トキヨと云つても知らないやつがあるさうだ。いつか警察が云つてたが、フランスの田舎で宿屋のおかみさんが、かう云つたさうだな。日本ではまだ人間を載るのかね……」

「まあ、歩載みたい……」

「大きにおれて、宿屋のおかみさんが驚倒にいたさうだ。やつこさん腹を立てたが、叱嘱しちつて仕様がない。それで、日本では人を喰ふのだと云ふと、宿屋のおかみさん、大いに感激を表現したさうだ……」

おかみさんは、明れやかな声で笑ひだした。

警官は笑うつて警察に報告されながら、宿の話し声をきいてゐた。彼は西洋にゐたとき、日本人が人を喰ふなどと云つたことにはない。また人を喰ふかと訊ねられたことも無い。



根絶を 絶望する 水分の 量は 果樹の 種類 によつて 必ずしも 大差が ないが、 葉面 から 蒸発する 水分の 多少を 観察する、 相当 著しい 差が 認められる。 即ち、 水蒸

あるから、 季節の 作用 関係 しとされる 坂口氏、 九四歩は 何とし なく、 銀手の 汚りを 免かれ 如何 ある。 さうして 歩兵の 活用を 見出 の 現状である。 だが、 私の 観る 処では、 この 端歩 二 に 詰めよ しても 攻め合 に 窮する 気が する。 よつて 此の 点は 強う 二四歩、 二五歩 突き 通り 待機 する 方が 優つてゐ たか

戦抗對者段高棋將 太陽社主催

△八段　坂口允彦　先▲八段　塚田正夫

（第十九局ノ五）（棋譜は六月廿五日掲載）

一二三四五六七八九

後手の玉陣頭に立つ

塚田氏堅壁に圏ふ玉

岡敬記　八段　金　易二郎

指手四十五手詰問題十一時間

△九四歩迄（三分）　▲七七桂迄（一分）

△七三歩迄（二分）　▲六六桂迄（一分）

△六四歩迄（三分）　▲七七桂迄（一分）

△九四歩迄（三分）　▲七七桂迄（一分）

△五二玉

臺灣日日新報 第一萬四千四百五十六號 A (一)
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可） 昭和十五年六月十九日（火曜日）
臺灣新報 本社 臺北市榮町二丁目一番地 電話 一二三六番 一二三七番 一二三八番 一二三九番
臺灣日日新報 支社 臺中市末廣町二丁目二十五番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 支社 臺南市本町二丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 高雄市新濱町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 花蓮港街大字花蓮港 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 澎湖島馬公街大字馬公 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 基隆市仁愛町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 新竹市東門町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 嘉義市東門町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 屏東市太平町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 宜蘭市大字宜蘭 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 東京市麹町區內幸町大阪ビル 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 大阪市北區堂島濱通二丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 神戶市生田區加納町六丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 京城府黃金町二丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 釜山府本町一丁目一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 大連市山縣通一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 上海市四川路一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 青島市大字青島 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 天津市日本租界一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 北京市東交民巷一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 漢口市日本租界一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 廣東市日本租界一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 新京市大同大街一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 奉天市春日町一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 哈爾濱市埠頭區一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ハノイ市ルイ・ピネー街一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シンガポール市ビーチ・ロード一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ニューヨーク市ブロードウェー一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ロンドン市フリート・ストリート一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 パリ市リシュリュー街一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ベルリン市ウンター・デン・リンデン一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ローマ市ヴィア・ナツィオナーレ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ジュネーブ市レマン湖畔一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ストックホルム市ノルマルム一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ヘルシンキ市ヘルシンキ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ブエノスアイレス市ブエノスアイレス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 リオデジャネイロ市リオデジャネイロ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 サンパウロ市サンパウロ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ホノルル市ホノルル一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 サンフランシスコ市サンフランシスコ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シアトル市シアトル一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ポートランド市ポートランド一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ロサンゼルス市ロサンゼルス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シカゴ市シカゴ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ニューヨーク市ニューヨーク一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ワシントン市ワシントン一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ボストン市ボストン一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 フィラデルフィア市フィラデルフィア一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ボルチモア市ボルチモア一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ピッツバーグ市ピッツバーグ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 クリーブランド市クリーブランド一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 デトロイト市デトロイト一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シカゴ市シカゴ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ミルウォーキー市ミルウォーキー一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ミネアポリス市ミネアポリス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 セントルイス市セントルイス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 カンザスシティ市カンザスシティ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 オマハ市オマハ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 デンバー市デンバー一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ソルトレイクシティ市ソルトレイクシティ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ロサンゼルス市ロサンゼルス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 サンフランシスコ市サンフランシスコ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シアトル市シアトル一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ポートランド市ポートランド一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ロサンゼルス市ロサンゼルス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シカゴ市シカゴ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ニューヨーク市ニューヨーク一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ワシントン市ワシントン一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ボストン市ボストン一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 フィラデルフィア市フィラデルフィア一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ボルチモア市ボルチモア一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ピッツバーグ市ピッツバーグ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 クリーブランド市クリーブランド一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 デトロイト市デトロイト一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 シカゴ市シカゴ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ミルウォーキー市ミルウォーキー一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ミネアポリス市ミネアポリス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 セントルイス市セントルイス一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 カンザスシティ市カンザスシティ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 オマハ市オマハ一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 デンバー市デンバー一番地 電話 一二三番
臺灣日日新報 出張所 ソルトレイクシティ市ソルトレイクシティ一番地 電話 一二三番

今明日中完全に 襄西敵陣を覆滅

愈よ英國襲撃か 數百隻の潜水艦で 十餘萬の軍隊輸送

鋒を揃へて追撃

獨軍のパリ肉薄を 佛國國防省も認む

緊急國務會議開催 ムッ首相重大演説

捕虜、英政治家を痛罵

日支國交調整細目 今週中に閣議決定

安福市周邊に進出

皇軍敵中深く突進

八路軍を猛攻撃 十日の拂曉を期して

陸鷲出動反復爆撃

陸海鷲協力梁山爆撃

國家管理的方向に 我米穀政策は推進

臺灣の資材關係 企畫院は認めた

小林總督十一日東京發

轉換期に入る？ 上旬貿易を境として

全支總領事會議

運動促進を進言 有馬、風見兩氏近衛公を訪問

上思、扶南を占領

需給調整は軌道に乘る

ゴム製浮ボートに火砲を乘せて渡河する獨軍（六月十四日撮影）……ベルリン發ブベリヤ通信社特派員撮影便……

第一讀物
六月號と第二週刊はどれもこれも皆様の讀みたい記事ばかりです！
北條誠と訪ふ……芥川賞 中山義秀
東郷青兒の……直木賞 石川達三
金鍔次郎……新鋭を語る（全誌）
北町一郎……中座
松谷みよ子……下村悦夫
文藝春秋社發行

オール讀物七月號は益々好評！全部讀切、全部傑作！讀んでゐる中に暑さも忘れる娯樂雜誌の最高峰！早く書店へ！！（特價二十錢）
彩 夏 長野草風
母子 澤寛 思出の女 神山潤
切火 丈一郎 漫才タクシー 宇井無愁 愛情 三上於菟吉 中山道の隱密 大宅壯一 ラケン氏の妻 長谷川伸
南墨の女 北川民次 スペインの夏 川端康成 和蘭の水汲女 久保田万太郎 巴里の女の顔 大久保作次郎 祖野の女性美 良永宏 印度の女 宮本三郎
現代小說 旅先の女 丹羽文雄
現代小說 賢ちゃん堤千代
現代小說 埋れた地平線 北條誠
現代小說 影法の毛 淺野晃
時代小說 伊藤公と日英同盟 菊池寛
時代小說 火遁の術 武田祐吉
時代小說 鐵砲疵の妙藥 野村胡堂
明治物語 月琴指南 大佛次郎
現代小說 濱本浩 夏草の記
現代小說 渡邊千代 貴人の顏
現代小說 小林秀雄 無常といふ事
現代小說 松村武雄 男性と女性
現代小說 池谷信三郎 お化の進化
現代小說 川口松太郎 鶴八鶴次郎
現代小說 久米正雄 破船
現代小說 菊池寛 藤十郎の戀
現代小說 直木三十五 南國太平記
現代小說 吉川英治 鳴門秘帖
現代小說 長谷川伸 相馬大作
現代小說 白井喬二 富士に立つ影
現代小說 吉屋信子 女の友情
現代小說 林房雄 青年
現代小說 岸田國士 風俗時評
現代小說 横光利一 上海
現代小說 川端康成 雪國
現代小說 谷崎潤一郎 細雪
現代小說 佐藤春夫 晶子曼陀羅
現代小說 武者小路實篤 友情
現代小說 志賀直哉 暗夜行路
現代小說 里見弴 多情佛心
現代小說 宇野浩二 苦の世界
現代小說 正宗白鳥 何處へ
現代小說 葛西善藏 湖畔手記
現代小說 嘉村礒多 業苦
現代小說 藤森成吉 波
現代小說 中野重治 村の家
現代小說 德永直 太陽のない街
現代小說 小林多喜二 蟹工船
現代小說 宮本百合子 伸子
現代小說 林芙美子 放浪記
現代小說 尾崎士郎 人生劇場
現代小說 石坂洋次郎 若い人
現代小說 井伏鱒二 黒い雨
現代小說 丹羽文雄 厚物咲
現代小說 舟橋聖一 花の生涯
現代小說 高見順 如何なる星の下に
現代小說 石川達三 生きてゐる兵隊
現代小說 火野葦平 麥と兵隊
現代小說 榊山潤 泥濘
現代小說 中村地平 南方郵信
現代小說 小田嶽夫 城外
現代小說 尾崎一雄 暢氣眼鏡
現代小說 上司小剣 一銭五厘の旗
現代小說 牧野信一 ゼーロン
現代小說 阿部知二 冬の宿
現代小說 井上友一郎 風雪の章
現代小說 中谷孝雄 禾
現代小說 中島健藏 鹿
現代小說 堀辰雄 風立ちぬ
現代小說 伊藤整 氾濫
現代小說 石川淳 普賢
現代小說 高見順 故旧忘れ得べき
現代小說 中村武羅夫 現代文壇史
現代小說 小島政二郎 眼中の人
現代小說 久米正雄 三代の矜持
現代小說 菊池寛 文藝春秋
現代小說 吉川英治 新書太閤記
現代小說 長谷川伸 日本捕虜志
現代小說 白井喬二 新富士
現代小說 吉屋信子 安宅家の人々
現代小說 林房雄 息子

社說

テヂオ放送と時間の觀念

時の宣傳上效果が多かつた

一

臺灣に於て時間觀念の普及徹底を缺くさんが爲に、内地に様に所謂"時の宣傳日"なるものを六月十日に設定したのは大正十年であつた。爾來年々此の日を以て廣く民に對して特に時間に關心を拂しめるの如き宣傳を續し、時には相當の行事が催されることさへあつたが、如何にも其の效果を缺はれ、例へば"蓄音時間"とか"蓄銀時間"とかを稱して、種々なる會合開催の時刻が定められた際であつたのが、遂々實現されかつた爲もないではなかつたが、それが一旦開始のラヂオ放送が開始されるに至つて時間といふ觀念が、加速度的に普及したかの感があることは爭はれない。

二

本島に於けるラヂオ放送は昭和三年十二月、臺北から一キロワットの試驗放送を開始したのに始まり、續いて同六年一月より十キロワット放送を開始し、更に同十年四月には臺南に十年五月には臺中にそれ〳〵一キロワットの放送を開始して今日に至つて居る。これらの放送局よりは無慮以前には午後八時四十分、現在では同時四十六分に報時が始まり、報時が始まると同時に各家庭の時計を刻々秒を合せて居るやうな結果を生じ、島民の時計は大體之に依り定められ、島民の時計は大體之に依り定められ、島民の時計は大體之に依り定められ

船員保險制度の解說（五）

府遞信部海事課發表

五、葬祭費　葬祭費ハ被保險者ノ死亡ノ日ヨリ二年以上被保險者タリシ者ノ葬祭ヲ行フ者ニ對シ其ノ者ノ標準報酬月額ノ二十五倍ニ相當スル金額ヲ葬祭費トシテ支給ス（法第四十條）

葬祭費ハ被保險者タリシ期間ガ十年以上ニシテ被保險者タリシ者ノ死亡ニ因リ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ埋葬費トシテ前項ノ金額ヲ支給ス（法第四十條）

1、被保險者タリシ期間ガ十年以上ニシテ被保險者タリシ者ノ死亡ニ因リ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ埋葬費トシテ前項ノ金額ヲ支給ス（法第四十條）

2、被保險者タリシ期間ガ五年以上十年未滿ノ者ノ死亡ニ因リ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ埋葬費トシテ前項ノ金額ノ半分ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十條）

3、被保險者タリシ期間ガ五年未滿ノ者ノ死亡ニ因リ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ埋葬費トシテ前項ノ金額ノ四分ノ一ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十條）

六、分娩費　分娩費ハ被保險者又ハ被保險者タリシ者ノ分娩ニ關シ其ノ者ニ對シ左ノ金額ヲ支給ス（法第四十一條）

1、被保險者タリシ期間ガ十年以上ニシテ被保險者タリシ者ノ分娩ニ關シテハ其ノ標準報酬月額ノ百八十日分ニ相當スル金額

2、被保險者タリシ期間ガ五年以上十年未滿ノ者ノ分娩ニ關シテハ其ノ標準報酬月額ノ百五十日分ニ相當スル金額

3、被保險者タリシ期間ガ五年未滿ノ者ノ分娩ニ關シテハ其ノ標準報酬月額ノ百二十日分ニ相當スル金額

七、休業手當金　休業手當金ハ被保險者ガ療養ノ爲勞働ヲ爲スコト能ハザルトキニ於テ其ノ期間ノ第四日目ヨリ之ニ對シ標準報酬日額ノ六十分ノ四ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十一條ノ二）

休業手當金ハ同一ノ疾病ニ付テハ六月ヲ超エテ之ヲ支給セズ（法第四十一條ノ二）

八、障害手當金　障害手當金ハ被保險者ガ療養ノ爲勞働ヲ爲スコト能ハザルトキニ於テ其ノ期間ノ第四日目ヨリ之ニ對シ標準報酬日額ノ百日分ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十一條ノ二）

障害手當金ハ同一ノ疾病ニ付テハ六月ヲ超エテ之ヲ支給セズ（法第四十一條ノ二）

九、遺族手當金　遺族手當金ハ被保險者タリシ期間ガ五年以上ニシテ其ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタルトキ又ハ被保險者タリシ期間ガ五年以上ニシテ其ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタル場合ニ於テ其ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ標準報酬日額ノ百八十日分ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十二條）

遺族手當金ハ被保險者タリシ期間ガ十年以上ニシテ其ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタルトキ又ハ被保險者タリシ期間ガ五年以上十年未滿ノ者ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ標準報酬日額ノ百五十日分ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十二條）

遺族手當金ハ被保險者タリシ期間ガ五年未滿ノ者ノ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキハ其ノ遺族ニ對シ標準報酬日額ノ百二十日分ニ相當スル金額ヲ支給ス（法第四十二條）

遺族手當金ハ被保險者ガ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタルトキ又ハ被保險者タリシ者ガ死亡ノ日ヨリ二年以内ニ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキニ之ヲ支給ス（法第四十二條）

十、埋葬料　埋葬料ハ被保險者ガ死亡シタルトキ又ハ被保險者タリシ者ガ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキニ之ヲ支給ス（法第四十三條）

埋葬料ハ被保險者タリシ期間ガ十年以上ニシテ被保險者ガ死亡シタルトキ又ハ被保險者タリシ期間ガ五年以上十年未滿ノ者ガ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキニ之ヲ支給ス（法第四十三條）

埋葬料ハ被保險者タリシ期間ガ五年未滿ノ者ガ死亡シタル場合ニ於テ其ノ遺族ガ埋葬ヲ行フトキニ之ヲ支給ス（法第四十三條）

十一、脫退手當金　脫退手當金ハ被保險者タリシ者ニシテ被保險者タリシ期間ガ六月以上ニシテ二年ヲ超エザル者ガ被保險者タリシ期間ノ最終ノ日ヨリ二年以内ニ被保險者タリシ期間ノ通算ヲ爲サレザル場合ニ於テ其ノ者ガ請求ヲ爲シタルトキニ之ヲ支給ス（法第四十四條）

脫退手當金ハ被保險者タリシ期間ガ二年以上ニシテ二年ヲ超エザル者ガ被保險者タリシ期間ノ最終ノ日ヨリ二年以内ニ被保險者タリシ期間ノ通算ヲ爲サレザル場合ニ於テ其ノ者ガ請求ヲ爲シタルトキニ之ヲ支給ス（法第四十四條）

脫退手當金ハ被保險者タリシ期間ガ六月

牡丹崩れず

（一〇八）

竹田敏彦 作
岩田專太郎 畫

淺き夢（四）

その間も、石黒は、妻二郎らに接する新しい態度を發見、心持ちに接つてゐた。しかし、妻からは、あの默黙ひの、陰氣が一本またまで、その後任の者がみなかつた

「秋山の奴、何をしてゐるんだらう？」

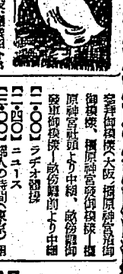
彼へ歸つてつただけで、妻二の心かからも發展に、彩化しやうと積極もしない石黒は、今にひようくり妻二兵衛つてきて、會社の整理でも話すか、それとも妻子の紹介をやつて、關に關係の口銭にありるか、いづれにしても次の知らせは、彼子を動かして、妻はせるそれ、何か上面の發表を聞すものと期待して、ここ數日の間の來へも顧をだせずにゐるのだつた

すると、それから四、五日經つた朝の朝、石黒が、出勤の際支度をしてゐると、階下のおかあさんが

「お手紙ですよ……」

と、一通の封書を屆けてくれた。石黒は、ネクタイを結んでゐた手を止めて、すぐ手紙を受取つたが、差出人は妻二兵であつた。變だと封を切つてみると、

「……」



その理由は何うぞ、それを追究しないでくださいまへ。僕の立場、そして關子さんの將來を考へて、すべてを忘れてしまふことが、最善の方法だと信じてゐるのです。あなたの快心をお祈りしてゐます。

石黒は、相變らず、ぼんやりと、この手紙は妻二人の名を借りて、即ち彼女の代りにして、關子さんが、妻二兵に書かせたものだと、直感した。

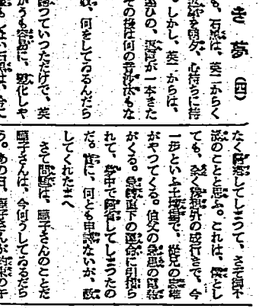
「……」

石黒は、ひとりで呟きながら、その後、妻子の許へ、今日までの記に出かけた

南海へ動物を集めに

有名なアナストウク民族學者「アイレクター二兵」號で南洋諸島へ向けて、第二回の動物採集に出發した。探檢隊は四月中旬、臺北港を出發、南洋諸島の動物を集めに、南海へ動物を集めに

有名なアナストウク民族學者「アイレクター二兵」號で南洋諸島へ向けて、第二回の動物採集に出發した。探檢隊は四月中旬、臺北港を出發、南洋諸島の動物を集めに



螢光電球の試驗

女手で一日十二萬個を處理

米國のキヤ・ベーカにあるゼネラル・エレクトリック會社製造場では、女子ばかりで螢光電球の試驗を行つてゐる。

米國科學近信

機上からテレヴイ

米國のC・B放送では、最近のテレヴイジョン放送の進歩を示すため、飛行機のテレヴイジョン利用の可能性と、放送に與へる影響を試驗するため、去二月六日飛行機にテレヴイジョン送信機を載せて、紐育市上空を一周し、同市の各放送局を公開した。都市外ラ・ガーデイア飛行場を出發したテレヴイジョン機は、同市の中心マンハツタン上空を旋回しつゝ、無線電波をテレヴイジョン受像機をもつた放送局のスタート・ビルの上にあるNBC放送局に送つたが、受像の映像も極めて明瞭で、他局での試驗と同樣大成功を收めた

マリア映畫運動

一九二五年に發表された「映畫と國民に關する法律」は、映畫の檢閱を嚴重にし、映畫の内容を向上させようとするものであつたが、映畫檢閱の實施化を叫んで起つた、いわゆる民間團體の中で最も有力なカトリック教會は、映畫の檢閱を嚴重にし、映畫の内容を向上させようとするものであつたが、映畫檢閱の實施化を叫んで起つた、いわゆる民間團體の中で最も有力なカトリック教會は、映畫の檢閱を嚴重にし、映畫の内容を向上させようとするものであつたが、

空飛ぶ要塞

題話の時

四日に一臺づつ出來る

アメリカ陸軍航空隊の新鋭重B—一七B型爆撃機は、ボーイング航空會社のシヤトル工場で目覺ましく作られてゐる。その製作能力は四日に一臺の割合であると傳へられる

B—一七B型爆撃機は重量二十二トン、時に「重爆撃機」とよばれ、從來一個を製造して實際に使つてみるまでは、その缺點の發見が困難であつたが、この重爆撃機は、すでに實際に使用開始、戰場の各所で活躍中の同型機數臺の實績から、その他一切の設計が改良されてゐるとあつて、上部にある大砲塔や、ニンヂンを除へて、いつでも出撃命令を待つばかりとなる

發表は最後の仕上げにかゝる前の工程が終つたところである

プロペラの振動止力

ユナイテッド、エアクラフト會社ベルトン發動プロペラ部の實驗技師チャールズ・カーンズ君は、プロペラ、發動機其他飛行機部品が飛行中に受ける振動張力の測定方法に新機軸を出した功績にて、ローレンス・スペリー賞及び紐育發動機製作所（ヘイル）賞金一百五十弗を授與された

新しい測定方法ではプロペラの各羽根の先端に小さい電氣發生器を取付け、これに發動機の振動數に應じて電氣が發生する仕掛になつてゐる。上部にある大砲塔で他の機關に傳はれ、そこで記錄につけられ、ニンヂンを除へて、いつでも出撃命令を待つばかりとなる

發表は最後の仕上げにかゝる前の工程が終つたところである

プロペラの振動止力

ユナイテッド、エアクラフト會社ベルトン發動プロペラ部の實驗技師チャールズ・カーンズ君は、プロペラ、發動機其他飛行機部品が飛行中に受ける振動張力の測定方法に新機軸を出した功績にて、ローレンス・スペリー賞及び紐育發動機製作所（ヘイル）賞金一百五十弗を授與された

新しい測定方法ではプロペラの各羽根の先端に小さい電氣發生器を取付け、これに發動機の振動數に應じて電氣が發生する仕掛になつてゐる。上部にある大砲塔で他の機關に傳はれ、そこで記錄につけられ、ニンヂンを除へて、いつでも出撃命令を待つばかりとなる

發表は最後の仕上げにかゝる前の工程が終つたところである

南極の動物を運ぶ

プール付の特別船で

バード探檢隊のお土産

南極探檢のバード隊長に來るまることながら水族館のプールと動物船に關心が集まつてゐるが、今は南氷洋捕鯨船に乘り込んでゐるサンタ・マリア號と觀測隊とだけである。

この船にもまた特別だつたから氣持船には珍らしい冷藏設備が施されてゐる。プールもある。そこへ南極の動物に入れるのだ。

カワウソの遊戲

カワウソは氣を許りからることが大好きで、時として取り扱ふ

優利なペンギン鳥

ペンギンは立つたまゝ眠ることができる。尾を支柱の代りにして

無益な枕木代用品

鐵道の枕木に林木を使つたのでは不經濟だと言はれるためであらうか他の材料を用ひた枕木代用品の發明が五年間に二千五百件も許可されてゐるアメリカで、林木は依然林木を使つてゐる。かういふ理由でそれが實現されないのであらう

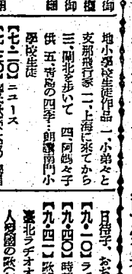
紐育のテレビ普及

ニューヨーク地方でテレビジョン・セットの販賣ある家庭は最近約二千に達したものと推定されてゐる。日本はまだ市中販賣時代だといふのに

科學情報

猫のやうな熊の子

熊はあなた大きい動物をしてゐるくせに、非常に小さい子を産む熊の仔よりも小さい位で、熊飼育動物園ではヒグマがよく子を産するが、その體位の大きさよりかない



朝

【六時〇〇】朝の擧操（ラヂオ體操）

【六時一〇】朝の音樂（東京）名家のピアノ獨奏（レコード）

【六時二〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【六時三〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【六時五〇】ニュース

【七時〇〇】内臟定期健康診斷の話

【七時一〇】時報

【七時二〇】ラヂオ體操

【七時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【七時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【七時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【八時〇〇】ニュース

【八時一〇】内臟定期健康診斷の話

【八時二〇】時報

【八時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【八時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【八時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【九時〇〇】ニュース

【九時一〇】内臟定期健康診斷の話

【九時二〇】時報

【九時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【九時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【九時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【十時〇〇】ニュース

【十時一〇】内臟定期健康診斷の話

【十時二〇】時報

【十時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【十時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【十時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【十一時〇〇】ニュース

【十一時一〇】内臟定期健康診斷の話

【十一時二〇】時報

【十一時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【十一時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【十一時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【十二時〇〇】ニュース

【十二時一〇】内臟定期健康診斷の話

【十二時二〇】時報

【十二時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【十二時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【十二時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【一時〇〇】ニュース

【一時一〇】内臟定期健康診斷の話

【一時二〇】時報

【一時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【一時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【一時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【二時〇〇】ニュース

【二時一〇】内臟定期健康診斷の話

【二時二〇】時報

【二時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【二時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【二時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【三時〇〇】ニュース

【三時一〇】内臟定期健康診斷の話

【三時二〇】時報

【三時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【三時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【三時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【四時〇〇】ニュース

【四時一〇】内臟定期健康診斷の話

【四時二〇】時報

【四時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【四時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【四時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【五時〇〇】ニュース

【五時一〇】内臟定期健康診斷の話

【五時二〇】時報

【五時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【五時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【五時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【六時〇〇】ニュース

【六時一〇】内臟定期健康診斷の話

【六時二〇】時報

【六時三〇】國民歌謠（大阪）開會のことば（二）國井大阪

【六時四〇】朝の音樂（レコード）オルガン獨奏（ヘンデル作曲）ハンス・ヘンリヒ・オスデルロー、三重奏（ハイドン作曲）バイオリン小島（ニ）ベル作曲）ハワイアン・ギター・ルリアー、オルガン及びイブラハン三重奏團

【六時五〇】廣東語講座（廣東九時）

（臺北）山下弁

【七時〇〇】ニュース

【七時一〇】内臟定期健康診斷の話

【七時二〇】時報

一千餘甲の保安林
臺拓と日糖で開墾
虎尾郡崙背に新美田

【虎尾特電】生蕃討伐下に於ける一般蕃族の部と云ふ可き臺南州警察部保安課所管虎尾郡崙背庄の保安林地拂下問題は、其の後一本の話も無く放棄されたかの如く見做されて居たが、愈々臺拓と日糖とで開墾する事に決定し、其の手続も既に進捗して居る事が判明した、此の保安林は、崙背庄の東北部に位し、面積一千餘甲に亘り、其の中には樟腦の原料たる樟樹が多数繁茂して居るので、之が伐採に関しては、臺拓と日糖とが競争の結果、日糖が伐採権を獲得し、臺拓が開墾権を獲得する事に決定したものである、尚ほ此の開墾地は、一期作は甘蔗、二期作は陸稲を栽培する予定である

宜農保護者會

【宜蘭電話】宜蘭農林漁業保護者會の發會式は九日午前十時半から同校講堂で擧行、關係方面よりの來賓祝辭に引續き、午後一時半より總會に移り、幹事方面より經過報告、會計報告、豫算案等を審議、午後三時半より東部農林漁業組合聯合會の設立に關する件を協議、午後四時半閉會した、尚ほ當日は各地より約二百名の出席者があつた

牛嶋軍司令官

嘉義視察北上

【嘉義電話】牛嶋軍司令官は八日午前九時二十四分の第列車にて南部より巡視、中部警備部を經由して、翌九日午前十時半頃より市役所に於ける同市官民有志の歓迎會に臨み、親しく歓談を交換し、午後一時、十日午後一時四十五分發列車にて北上した

北斗郡下防空訓練

講評…成績は概ね良好

【臺中特電】北斗郡では去る七日午前八時より八時半迄の間、空襲に備へ防空訓練が實施されたが、同三時四時、同八時、同十時の三回に亘り空襲ありたる想定の下に、北斗郡警防團長として來臺中の警察部長、同郡守、同署長、同消防組長、同青年團長、同婦人會長等が、夫々の部署に就き、其の指揮の下に、各種の訓練を實施したが、當日は天候も良好で、訓練は概ね良好の成績を收めた、尚ほ當日の訓練に關し、臺中州警察部より、左の講評があつた

一、防空監視哨の配置は概ね適當であつたが、監視哨の位置は、敵機の進入方向に對し、なるべく遠距離に於て發見し得る地點を選ぶ必要がある

一、防空監視哨の通信連絡は概ね良好であつたが、通信の確實を期する爲、豫備通信手段を講ずる必要がある

一、防空監視哨の通信は、簡單明瞭を要するが、通信文の記載に當つては、敵機の種類、數、位置、高度、進行方向、速度等を明確に記載する必要がある

一、防空監視哨の通信は、敵機發見後、直ちに發信する必要があるが、通信文の記載に時間を要し、發信が遅れる傾向があるから、豫め通信文の簡略化を圖る

文藝時評（上）

丸山義二の「庄内平野」

逸見廣

丸山義二の「庄内平野」（朝日新聞社）と、山田多賀市の「騎士」（大觀社）と、濱本浩作家九人集の「暖流」（やまと社）（竹村書房）の三つがそれ〳〵の意味で心に殘つた。前二者は既に發表の經驗ある作家ながら、後者は處女作の發表である。「處女作」といふ言葉は、作者自身にとつては、いつも一種の感慨を伴ふものである。

丸山義二の「庄内平野」は、山形縣庄内平野の大自然を背景に、濱風大陸への移民問題を取扱つたものであるが、作者は移民問題の生んだ人間の悲劇を描かうとするよりも、寧ろ

けふ更に畝傍山陵と橿原神宮に御參拜

聖上陛下は午けさ京都御發

【宮城十日發同盟】天皇陛下には十日長くも伊勢神宮に御親謝あらせられたが、十一日更に畝傍山陵並に橿原神宮に御參拜あらせられることゝなり、先の日　陛下には午前九時五分宮城御發、同九時五十分京都御着、十一時二十分畝傍山陵に御親謝あらせられ次で橿原神宮に御參拜あらせられて同神宮内に御休所に御着、午後一時五分同所御發、八里余の御道程を御車にて御進發あらせられ二十分御所御着、午後一時十五分同所御發御着、七時二十分京都御着宮に御還幸あらせられる

大御心の有難さに恐懼し奉りました

大金總務課長謹話

【京都十日發同盟】畏くも天皇陛下には十日長くも伊勢神宮に御親謝あらせられたが、十一日更に畝傍山陵並に橿原神宮に御參拜あらせられることゝなり、先の日　陛下には午前九時五分京都御着、同九時五十分畝傍山陵に御親謝あらせられ次で橿原神宮に御參拜あらせられて同神宮内に御休所に御着、八里余の御道程を御車にて御進發あらせられ二十分御所御着、午後一時五分同所御發御着、七時二十分京都御着宮に御還幸あらせられる

【京都十日發同盟】畏くも天皇陛下には十日長くも伊勢神宮に御親謝あらせられたが、十一日更に畝傍山陵並に橿原神宮に御參拜あらせられることゝなり、先の日　陛下には午前九時五分京都御着、同九時五十分畝傍山陵に御親謝あらせられ次で橿原神宮に御參拜あらせられて同神宮内に御休所に御着、八里余の御道程を御車にて御進發あらせられ二十分御所御着、午後一時十

天晴れ！齋田、白石

精神力で制覇を遂げた北工と特筆すべき新顔花中の活躍

全島中等剣道後記

各日大会への優勝者を出した各校中等剣道部に於ては大会の当日午前八時半より各部道場に於て勝ち抜き戦が行はれ其の勝つた者が午後の小学よく競ひ其に二上二下、防防の諸者を決して勝つたが第二回戦に向ふ、道場内大熱気に包まれ勝本、鈴木を初めて絶に遂に國中社大将小林の出場、小林何時線を示して迎へ撃ち、新竹、宮崎の三将を破り勝ち此の一回で第一位の代表は決した形であると

東亜競技大會から　天候に惠まれた東亜競技大會は民族の祭典にふさわしく力闘する各國選手の姿は美くしいばかりであつた（寫眞は上から日比野ヨット・レース（横濱）、女子徒歩競走（同）、五千米自轉車レース（甘露寺）

後記

總じて元氣一杯、技も可なり熟練で行く剣道部の試合は見ていて氣持ちがよい、殊に二上に於ける勝者の喜びの表情は全く子供そのものである、この單純な子供の中から、部外へ出かけても勝ず劣けず、堂々と立向ふ氣魄が養はれ、これが社會へ出ても必ずや大いに役に立つであらう、何故その氣魄が養成されてゐるかと云へば、それは部員一同が常に一丸となつて練習に練習を重ねてゐるからである、各試合に際しても、その日の體調を考へて、最も適當な選手を選んで出場させてゐる點に於ても、指導者の苦心の程が窺はれる、殊に今回の大會に於ては、北工の勝利は勿論であつたが